

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2018-90326 (P2018-90326A)

【公開日】平成 30 年 6 月 14 日 (2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報 2018-022

【出願番号】特願 2017-231401 (P2017-231401)

【国際特許分類】

B 6 5 D 65/40 (2006.01)

B 3 2 B 27/08 (2006.01)

B 3 2 B 27/18 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

B 6 5 D 85/86 (2006.01)

B 6 5 D 73/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 65/40 D

B 3 2 B 27/08

B 3 2 B 27/18 J

B 3 2 B 27/32 1 0 3

B 3 2 B 27/32 E

B 3 2 B 27/30 A

B 6 5 D 85/38 N

B 6 5 D 73/02 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

キャリアテープに対してヒートシールするための透明導電性カバーテープであって、  
基材フィルム、接着剤層、第一の中間層、第二の中間層、及び、ヒートシール層を順に  
積層してなり、

該第一の中間層は、ポリエチレン系樹脂からなる層であり、該第二の中間層は、エチレ  
ン・  
- オレフィン共重合体及びスチレン・ブタジエンブロック共重合体を含む樹脂組成  
物からなる層であり、該第一の中間層と第二の中間層とは、共押出法により製膜された層  
であり、

該ヒートシール層は、アクリル系樹脂中に導電性微粒子が分散されてなる透明導電性ヒ  
ートシール材からなる層であって、

該導電性微粒子は、アンチモンをドーピングした酸化錫の針状粒子であり、

全光線透過率が 70 % 以上であり、かつ、ヘイズが 30 % 以下である、

上記透明導電性カバーテープ。

【請求項 2】

前記第一の中間層を形成するポリエチレン系樹脂は、直鎖状低密度ポリエチレンである  
、請求項 1 に記載の透明導電性カバーテープ。

## 【請求項 3】

前記第二の中間層は、エチレン・ - オレフィン共重合体 30 ～ 70 質量%と、スチレン・ブタジエンブロック共重合体 70 ～ 30 質量%とを含む樹脂組成物からなる層である、請求項 1 又は 2 に記載の透明導電性カバーテープ。

## 【請求項 4】

前記アクリル系樹脂は、ガラス転移温度が 20 ～ 100 である、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の透明導電性カバーテープ。